天地人

練馬区立上石神井中学校
第三学年 学年便り【第１４号】
令和８年１０月６日 発行

～ 天の時 地の利 人の和 ～

思い。

いよいよ明日が、文化発表会本番です。これまで練習してきた成果を、悔いなく、存分に発揮してほしいと思います。

昨年度のリハーサルでは、ふざけたり周りを不愉快にさせたりする態度で厳しく指導される場面がありました。今年度のリハーサルをみただけで、この一年間の大きな成長を感じました。鑑賞態度、入退場の様子、合唱。どれをとっても、昨年度までとは違う緊張感や、最高学年としてのたたずまいがありました。でも、まだまだですね。各パートのバランスやハーモニー、そして何よりみんなで心を一つにすること。本番当日、練馬文化センターのホールいっぱいに、３年生の思いをのせた歌声が響くことを、楽しみにしています♪





蘇る修学旅行

もうかなり前のように感じられる修学旅行。すでに各自の事後学習を終えていますが、やっと先日修学旅行事後学習の班による発表を各クラスですることができました。ほとんどの班がスライドを上手に作り、時間のない中でよくあれだけの発表準備ができたなと思います。「あー、そんなこともあったよね」「あそこよかったよね」と、みんなで思い出を振り返る時間にもなりました。そして、各班のバラエティに富んだ内容がとってもおもしろかったです。寸劇を入れる班、ラップで歴史を説明する人、英語を駆使する班などなど…。１年生の頃から、様々な場面でスライドを使った発表をしてきましたが、やはり学年が上がるごとにそのクオリティが上がっています。このあとは、各クラスから選抜された代表の班で学年発表をします。さて、どんな発表会になるのか、楽しみです。

さて、１０月を迎え中学校生活最後の年も折り返しました。後輩に、学校の中心的役割はバトンパスしますが、変わらず自身の役割に徹し、最高学年としてしっかりと学校生活を送りましょう。

文化発表会の案内にもありましたが、演奏途中の会場への入場はできません。ご来場される際は、演奏開始時間をよくご確認ください。

おしらせ